

愛汗大志



令和4年6月27日(火)
南城市立知念中学校
校長 志伊良 洋子



PTA作業ができホッとひと安心！

長雨の影響で予定していた6月12日が延期になり、知念ピックまであと1週間となった6月19日、雨がやみPTA作業が実施できました。お休みの日に作業していただいた保護者の皆様に、感謝申し上げます。ありがとうございました。すっかり伸びた草も綺麗に刈り取られ、知念ピックをするのにふさわしいグラウンドになりました。まだまだ手つかずの場所もありますが、生徒と職員で対応していきたいと思います。また、併せて3年ぶりの活用となるプールも体育科職員と生徒で綺麗にしています。水泳の授業が楽しみです。3年生の皆さんも、お疲れ様でした。あとは「知念ピック」の日の天気と成功を祈るばかりです。



また、併せて3年ぶりの活用となるプールも体育科職員と生徒で綺麗にしています。水泳の授業が楽しみです。3年生の皆さんも、お疲れ様でした。あとは「知念ピック」の日の天気と成功を祈るばかりです。



「先輩に学ぶ進路講演会」3学年

6月16(木)日5～6校時に体育館で、講演会が実施されました。6名の高校生に講師を依頼し、5校の学校紹介、特色や学校の様子を講話してもらいました。6名とも話がとてうまく、プレゼンを用意して話す人もおりわかりやすく内容がよく頭に入ったことでしょう。



3年生は一生懸命に話に聞き入っていて、メモを取りながら情報を整理していました。この講演会やこれからある体験入学や学校説明会に参加して、自分の行きたい高校を決定していくとよいでしょう。「なりたい自分」になれるよう頑張ってください。



平和学習会リモートで実施

昨年はコロナ禍で実施できなかった「平和学習会」を今年は6月2日に視聴覚室と各教室を結んでリモートで実施しました。



先日、沖縄タイムスに記事が掲載されていましたが、私たちの住むここ知念での戦争体験「久手堅屋号26」を話されました。講師は元南城市文化課職員の山城彰子さんと山内優希さん。平和は祈るものではなく、将来、子どもたちが主権者として戦争しない政府を選択する力をつけることが平和学習のねらいです。6校時には、各教室をまわり、学級ではワークシートを活用して、「もし、その時代に生きていたら…」と考える時間になりました。自分事として考えるいい機会になったことでしょう。最後に代表でお礼の言葉を述べましたので、掲載します。

先日、沖縄タイムスに記事が掲載されていましたが、私たちの住むここ知念での戦争体験「久手堅屋号26」を話されました。講師は元南城市文化課職員の山城彰子さんと山内優希さん。平和は祈るものではなく、将来、子どもたちが主権者として戦争しない政府を選択する力をつけることが平和学習のねらいです。6校時には、各教室をまわり、学級ではワークシートを活用して、「もし、その時代に生きていたら…」と考える時間になりました。自分事として考えるいい機会になったことでしょう。最後に代表でお礼の言葉を述べましたので、掲載します。



【伊集愛来】今はこんなにきれいな海、きれいな景色、学校があって美しい自然があって、周りを見渡す限り戦争があったようには感じられません。



沖縄全体が協力して戦い、国のためには死んでもいいという考えがあったということに驚きました。亡くなくても遺骨を探すこともできないことが、とても悲しく感じました。

【儀間ひかる】戦争について深く考え、戦争体験者の気持ちをこれから先、今よりも理解できる、そんな大人になっていきたいです。そして、二度と戦争のない世の中を私たち若者で築いていきたいです。今の私たちはやりたいことが当たり前前にできている、そんな世の中に感謝しなければいけないと改めて考えさせられました。

